

複数自治体連携によるオープンデータを活用した 事業機会創出に関する調査研究事業に参画

- 袋井市、掛川市、菊川市、御前崎市、森町は、(財)日本情報経済社会推進協会による「オープンデータの民間活用に向けた調査研究」に参画。道路台帳等のオープンデータを提供するとともに、有識者や民間企業と実用化に向けた制度面、技術面からの提案を行う。
8月29日 午後1時30分から 袋井市総合センター4階大会議室において、第1回「オープンデータ検討会」を開催。
- (一財)日本情報経済社会推進協会は、経済産業省事業の採択を受け、オープンデータの民間活用に向けた調査研究を実施。複数の自治体の道路台帳を民間事業者が利用しやすい形式でオープンデータ化するためのニーズ調査や制度上の課題などを整理し、アクションプランを策定する。
- 複数自治体が民間の利用ニーズの高い道路関連情報を面的にオープンデータとして公開し、社会課題の解決につなげる取り組みは全国初。

世界的にデジタルデータが資産的な価値を持つようになり、国は、オープンデータ等を資源としたデジタルプラットフォームの構築を目指している。こうした中、道路台帳のオープンデータ化は、自動運転に必要な高精度地図の制作を大幅に省力化・低コスト化すると期待されている。

- 1 事業名 平成30年度経済産業省「デジタルプラットフォーム構築事業」
- 2 採択事業名 小規模自治体におけるオープンデータを活用した事業機会創出に関する調査研究
- 3 受託者 一般財団法人 日本情報経済社会推進協会：J I P D E C (東京都港区)
- 4 実施内容
 - (1) 複数自治体によるオープンデータの面的展開に関する課題整理と解決方法の検討
 - (2) 官民対話による事業化ニーズの確認
 - (3) アクションプラン等の策定 など
- 5 検討委員
 - (1) 有識者 名古屋大学大学院情報学研究科 遠藤 守 准教授
静岡理工科大学情報学部コンピューターシステム学科 水野信也 教授
 - (2) 自治体委員 袋井市、掛川市、菊川市、御前崎市、森町 (オブザーバー静岡県)
 - (3) 事業者委員 N T T空間情報(株) (地図調整)
(株)協振技研 (地下埋設物データ)
(株)ゼンリンデータコム (W e b サービス)
ダイナミックマップ基盤(株) (自動運転用3次元地図製作)
中部電力(株) (インフラ)
(株)パスコ (測量)